

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A 等の事業承継支援、取引先のテレワーク導入支援 等）

取組内容：

当社は、海外のホップや麦芽などの原材料を取り扱う商社を通じて安定的な調達を行いながら、価格高騰時にも一方的な負担を求めず、相互に配慮した取引を心がけています。また、OEM での受託製造を通じて他ブランドの支援も行い、共に成長する関係性を構築しています。卸先である飲食店や酒販店とも密に連携し、販促支援や共同イベントの実施などを通じて売上拡大を図り、規模や業種を超えた共存共栄を目指しています。今後は観光業や地域産品との連携にも取り組み、新たな市場開拓に挑戦していきます

- b. IT 実装支援（共通 EDI の構築、データの相互利用、IT 人材の育成支援、サイバーセキュリティ対策の助言・支援 等）

取組内容：

EC プラットフォーム「STORES」の導入により、一般消費者との直接取引を可能とし、販路の多角化を進めています。また、Instagram や X（旧 Twitter）など SNS を活用して取引先と連携した情報発信やキャンペーン展開を行うことで、デジタル面からも販売促進に貢献しています。

- f. BCP/事業継続（取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言 等）

取組内容：

自然災害等の緊急事態に備え、取引先と連携してリスク情報の共有を図ります。取引先の BCP 策定を支援するとともに、有事の際も地域の雇用と産業を守るため、柔軟な取引条件の変更や継続的なコミュニケーションを通じて、共に事業を継続できる体制を構築します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のは正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社は、地域の農産物や文化資源を活用したクラフトビールの開発に取り組んでいます。地元の生産者や観光事業者との連携を強化し、地域経済の活性化に貢献するとともに、地域の魅力を発信しています。また、EC プラットフォームや SNS を積極的に活用し、販路の多角化と情報発信を推進しています。原材料価格の変動にも柔軟に対応し、取引先との信頼関係を大切にして、持続可能なサプライチェーン構築に努めています。さらに、社員の働きやすさにも配慮し、持続可能な企業経営を目指しています。

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

令和 8 年 1 月 1 日

株式会社 JouZo

企 業 名

代表取締役 住友 正伯

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。